

かつてSEOは「人」の執念が試される、「超」重労働だった。

Googleが求める「品質」を追求する、 終わりのない戦い。

Webサイトを上位表示させるため、私たちは平均1記事あたり約17時間、知識と経験、
そして「人の手」を使い尽くしてきました。

AIが登場した今も、Googleが評価するSEOの本質は変わっていません。
それは、「品質」です。

品質を極める。
人の手でしかできなかった、「譲れない」努力。

AI時代も変わらない。
SEOAGENTが拓く「品質追求」の新常識。



01

約2時間

読者の心を読む「キーワード調査」

何万とあるキーワードから、読者の「なぜ？」を深掘り。その裏にある潜在ニーズまで読み解く、最も根気のいる”人間的”な作業です。

02

約1時間

上位を掴む「構成案作成&競合分析」

検索上位の何十もの記事を徹底分析。「なぜ評価されているか」を解き明かし、読者の心を捉える構成を設計する、緻密な思考プロセス。

03

約4時間

魂を込める「記事執筆」

読みやすく、論理的で、読者の行動を促す。誤字脱字、表現の細部にまでこだわる、推敲の連続。

04

約0.3時間

信頼を生む「E-E-A-T強化&裏付け」

経験(独自体験や事例)、専門性(専門知識の裏付け)、権威性(監修者情報)、信頼性(ファクトチェック)。これらはGoogleが最も重視する「品質」の核。これまで、これらに十分な時間とリソースを割

05

約1時間

魅力を伝える「画像・図表作成」

複雑な情報を分かりやすく、読者の理解を深めるための視覚的表現。これも記事の品質を左右します。

06

約0.5時間

評価を高める「内部リンク設計」

サイト全体のSEO評価を最大化するため、**ピラーページ(柱記事)**と**クラスターページ(関連記事)**を血管のように緻密に結び、評価が正しく流れるよう設計する、見えない努力。

07

約1時間/日

成果へ繋ぐ「WP投稿&順位監視」

記事公開から日々の順位変動、Googleアップデート(プロダクトレビュー、ヘルプフルコンテンツ)への対応まで、終わりのない監視と改善サイクル。

01

AIが瞬時に解析「最適キーワード提示」

膨大なデータから読者の意図をAIが代行。人では見落としがちな「お宝キーワード」も逃さず発見し、戦略立案をサポート。

02

AIが自動生成「勝てる構成案&競合分析」

上位記事の成功パターンをAIが学習・解析。読者のニーズに最適化された構成案を瞬時に作成し、人の考える時間

03

AIが下書き「高品質記事執筆」

検索意図に沿った論理的で分かりやすい記事をAIが自動執筆。人の推敲は最小限に。

04

AIが支援「EEAT特化型パートナー」

経験(独自データ学習)、専門性(専門資料学習)、権威性(構造化データ支援)、信頼性(ファクトチェック・コピーチェック)の土台をAIが徹底支援。これにより、あなたはAIにはできない「人による実体験のヒアリング」や「深い考察・分析」といった、品質に直結する本質的なEEAT強化に集中できます。

05

AIが提案「記事に最適な画像・図表」

記事内容からAIが最適なビジュアルを提案・生成。人のクリエイティブな発想をサポート。

06

AIが自動構築「最適内部リンク設計」

サイト全体の評価が最大化するピラー・クラスター構造をAIが自動で設計・調整。人よりも正確でミスがなく、効率的にサイト構造の品質を高めます。

07

AIが24時間「自動監視&改善提案」

日々の順位変動、Googleアップデート、競合動向をAIが常に監視。最適なリライト時期や改善策を自動で提案し、人の判断を高速化。

Googleの真意に沿う、本質的なSEOへ。

Googleの公式見解: 「AIで書いたからといって順位は下らない」。Googleが重視するのは、『AIか人か』ではなく、『読者の役に立つか』、『**品質がすべて**』なのです。

品質の核: E-E-A-T: 経験、専門性、権威性、信頼性が、AI(LLMやAI Overview)にも選ばれる記事の絶対条件。

未来への最適化: この高品質なSEOこそが、AIにブランドを記憶させるLLMO(大規模言語モデル最適化)、そしてAIが情報を探し出す**GEO(Generative Engine Optimization)**へと繋がります。

「SEOの品質追求に、時間を。SEOの未来を、共に創る。」